

経済的利益関係自己申告書

国立感染症研究所利益相反管理委員会 宛

研 究 事 業 名	新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業		
研 究 課 題 名	ポリオ根絶に向けたポリオウイルス・バイオリスク管理の推進を図るための研究		
課 題 番 号	23HA1001		
研 究 者 名	河合 康洋		
所 属 研 究 機 関 名	国立感染症研究所		
所 属 部 局 名	安全実験管理部		
所属研究機関 所在地/連絡先	〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1 TEL/FAX:03-5285-1111/03-5285-1150 E-Mail:kaya@niid.go.jp		
上記以外に常勤の所属機関がある場合はその名称		* (外部代表) 研究代表者	所属機関名 研究者名

*研究代表者が外部の場合はその所属機関名と研究者名を記載する。

1. 評価を受ける者の立場

A 研究者

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動（所属機関外での兼業等。ただし、診療活動を除く。）

外 部 活 動 の 有 無	有 ・ ○無	(該当するものに○)
---------------	--------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企 業 ・ 団 体 名	
役 割 (役 職 名、代 表 権 の 有 無)	
活 動 内 容	
活 動 時 間 (時 間 / 月)	

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

収 入 の 有 無	有 ・ ○無	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合、有に○)
-----------	--------	---------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1) 企業・団体名				
報酬・給与		万円/年	ロイヤリティ	万円/年
原 稿 料		万円/年	講演謝礼等	万円/年
その他の贈与・寄附金		万円/年		

B 研究者の家族（生計を一にする配偶者及び一親等の者（両親及び子ども））

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動に相当するもの（診療活動を除く。）

外 部 活 動 の 有 無	有 ・ ○無	(該当するものに○)
---------------	--------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企 業 ・ 団 体 名	
役 割 (役 職 名、代 表 権 の 有 無)	
活 動 内 容	
活 動 時 間 (時 間 / 月)	

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

収入の有無	有・〇無	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合のみ有に〇)
-------	------	----------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1) 企業・団体名			
報酬・給与	万円／年	ロイヤリティ	万円／年
原稿料	万円／年	講演謝礼等	万円／年
その他の贈与・寄附金	万円／年		

2. 研究者の産学連携活動（兼業以外）

申請研究に係るもので、研究者又はその所属部局が関与した共同研究、受託研究、コンソーシアム、実施許諾・権利譲渡、技術研修、客員研究員・ポストドクトラルフェローの受入れ、研究助成金・奨学寄付金の受入れ、依頼試験・分析、機器の提供等を含む。

産学連携活動の有無	有・〇無	(該当するものに〇)
活動内容		
相手方企業名		
受入れ金の有無	有・〇無	(年間の合計受入れ額が同一組織から200万円を超える場合のみ有に〇)

※受入れ金がある場合は、次の項目について記載すること。

授受金額	万円/年
------	------

3. 産学連携活動の相手先との関係

ここでいう関係とは、株式（公開・未公開を問わない。）、出資金、ストックオプション、受益権等の保有等をいう。

関係の有無	有・〇無	(該当するものに〇)
相手方企業名		
関係の種類（数量）※		

※ 記載例：公開株（100株：時価430万円相当）、未公開株（発行株総数の8%）等

4. 被験者への説明・同意文書への記載

① 被験者への説明・同意文書	必要（⇒②を選択）・不要（⇒②は選択不要）	(※1) (該当するものに〇)
② 利益相反に関する記載の有無	有・〇無	(※2) (①が「必要」の場合のみ、該当するものに〇)

※1 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、インフォームドコンセントの必要性を選択すること。

※2 利益相反に関する説明・同意文書への記載説明文（案文を含む）があれば、当該文書全体を添付すること。

5. 既に講じられている利益相反の管理状況（①～④から選択し番号を記載。）

番号	他の管理状況
----	--------

※管理状況①～④の番号の後ろに括弧書きで講じた年度を記載する。記載例：①（R3'）

- ①当該企業と共同研究契約を締結、研究情報を共有、協力又は研究情報予備技術を提供していることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有し、結果公表に際しては共同研究の事実と当該企業からの研究参加者（企業名、役職、氏名）を明示することとしている。
- ②当該企業と秘密保持に係る条項を共同研究契約に含めていることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有している。
- ③当該企業から所外研究員を受け入れていることに関する情報を研究班の中で共有している。
- ④当該企業から受け入れた所外研究員が研究参加者となる場合は、研究班における報告書作成又は論文掲載に当たり、当該参加者（企業名、役職、氏名）を明示することとしている。

6. その他（1.～4.の記載の補足等）

研究班の中での情報共有については、「研究班の研究期間内に一度でもよいが、新たな分担研究者が参加した場合は、当該研究者にも情報共有すること。」

私の上記研究に係る経済的利益関係に関する状況を、上記のとおり報告します。

報告日： 令和 6 年 4 月 3 日

研究者署名： (自署) 田舎博子

- 注： 1) 報告日以前1年間の活動・報酬について記載すること。
- 2) 研究実施期間中に経済的利益関係の状態について重要な変化が発生した場合には、その時点より6週間以内に報告書を修正し、提出すること。

経済的利益関係自己申告書

国立感染症研究所利益相反管理委員会 宛

研究事業名	新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業		
研究課題名	ポリオ根絶に向けたポリオウイルス・バイオリスク管理の推進を図るための研究		
課題番号	23HA1001		
研究者名	染谷 雄一		
所属研究機関名	国立感染症研究所		
所属部局名	ウイルス第二部		
所属研究機関 所在地/連絡先	〒208-0011 東京都武蔵村山市学園4-7-1 TEL/FAX:042-561-0771/042-561-4729 E-Mail:someya@niid.go.jp		
上記以外に常勤の所属機関がある場合はその名称		* (外部代表) 研究代表者	所属機関名 研究者名

*研究代表者が外部の場合はその所属機関名と研究者名を記載する。

1. 評価を受ける者の立場

A 研究者

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動（所属機関外での兼業等。ただし、診療活動を除く。）

外部活動の有無	有 ・ 無	(該当するものに○)
---------	--------------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企業・団体名	
役割（役職名、代表権の有無）	
活動内容	
活動時間（時間／月）	

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

収入の有無	有 ・ 無	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合、有に○)
-------	--------------	---------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1) 企業・団体名				
報酬・給与		万円／年	ロイヤリティ	万円／年
原稿料		万円／年	講演謝礼等	万円／年
その他の贈与・寄附金		万円／年		

B 研究者の家族（生計を一にする配偶者及び一親等の者（両親及び子ども））

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動に相当するもの（診療活動を除く。）

外部活動の有無	有 ・ 無	(該当するものに○)
---------	--------------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企業・団体名	
役割（役職名、代表権の有無）	
活動内容	
活動時間（時間／月）	

2) 企業・団体からの収入(診療報酬を除く。複数の場合、列記する。)

収入の有無	有・ ☒ 無	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合のみ有に○)
-------	---------------------------------------	----------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1) 企業・団体名			
報酬・給与	万円／年	ロイヤリティ	万円／年
原稿料	万円／年	講演謝礼等	万円／年
その他の贈与・寄附金	万円／年		

2. 研究者の産学連携活動(兼業以外)

申請研究に係るもので、研究者又はその所属部局が関与した共同研究、受託研究、コンソーシアム、実施許諾・権利譲渡、技術研修、客員研究員・ポストドクトラルフェローの受入れ、研究助成金・奨学寄付金の受入れ、依頼試験・分析、機器の提供等を含む。

産学連携活動の有無	有・ ☒ 無	(該当するものに○)
活動内容	共同研究契約に基づく共同研究	
相手方企業名	一般財団法人阪大微生物病研究会、KMバイオロジクス株式会社	
受入れ金の有無	有・ ☒ 無	(年間の合計受入れ額が同一組織から200万円を超える場合のみ有に○)

※受入れ金がある場合は、次の項目について記載すること。

授受金額	万円/年
------	------

3. 産学連携活動の相手先との関係

ここでいう関係とは、株式(公開・未公開を問わない。)、出資金、ストックオプション、受益権等の保有等をいう。

関係の有無	有・ ☒ 無	(該当するものに○)
相手方企業名		
関係の種類(数量)※		

※記載例: 公開株(100株: 時価430万円相当)、未公開株(発行株総数の8%)等

4. 被験者への説明・同意文書への記載

①被験者への説明・同意文書	必要(⇒②を選択)・ ☒ 不要(⇒②は選択不要)	(※1) (該当するものに○)
②利益相反に関する記載の有無	有・ ☒ 無	(※2) (①が「必要」の場合のみ、該当するものに○)
※1 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、インフォームドコンセントの必要性を選択すること。		
※2 利益相反に関する説明・同意文書への記載説明文(案文を含む)があれば、当該文書全体を添付すること。		

5. 既に講じられている利益相反の管理状況(①～④から選択し番号を記載。)

番号	他の管理状況
----	--------

※管理状況①～④の番号の後ろに括弧書きで講じた年度を記載する。記載例: ①(R3')

①当該企業と共同研究契約を締結、研究情報を共有、協力又は研究情報予備技術を提供していることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有し、結果公表に際しては共同研究の事実と当該企業からの研究参加者(企業名、役職、氏名)を明示することとしている。

②当該企業と秘密保持に係る条項を共同研究契約に含めていることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有している。

③当該企業から所外研究員を受け入れていることに関する情報を研究班の中で共有している。

④当該企業から受け入れた所外研究員が研究参加者となる場合は、研究班における報告書作成又は論文掲載に当たり、当該参加者(企業名、役職、氏名)を明示することとしている。

研究班の中での情報共有については、「研究班の研究期間内に一度でもよいが、新たな分担研究者が参加した場合は、当該研究者にも情報共有すること。」

6. その他(1.～4.の記載の補足等)

一般財団法人阪大微生物病研究会およびKMバイオロジクス株式会社と感染研の3者で共同研究契約(研究課題名「ポリオ根絶に向けたポリオウイルス・バイオリスク管理の推進を図るための研究」)を締結している。

私の上記研究に係る経済的利益関係に関する状況を、上記のとおり報告します。

報告日: 令和 6 年 4 月 3 日

研究者署名: (自署) 染谷 祐一

注: 1) 報告日以前1年間の活動・報酬について記載すること。

2) 研究実施期間中に経済的利益関係の状態について重要な変化が発生した場合には、その時点より6週間以内に報告書を修正し、提出すること。

経済的利益関係自己申告書

国立感染症研究所利益相反管理委員会 宛

研究事業名	新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業		
研究課題名	ポリオ根絶に向けたポリオウイルス・バイオリスク管理の推進を図るための研究		
課題番号			
研究者名	西村 順裕		
所属研究機関名	国立感染症研究所		
所属部局名	ウイルス第二部		
所属研究機関 所在地/連絡先	〒208-0011 東京都武蔵村山市学園4-7-1 TEL/FAX: 042-561-0771/4729 E-Mail: ynishi@niid.go.jp		
上記以外に常勤の所属機関がある場合はその名称		* (外部代表) 研究代表者	所属機関名 研究者名

*研究代表者が外部の場合はその所属機関名と研究者名を記載する。

1. 評価を受ける者の立場

A 研究者

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動（所属機関外での兼業等。ただし、診療活動を除く。）

外部活動の有無	有・ <u>無</u>	(該当するものに○)
---------	-------------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企業・団体名	
役割（役職名、代表権の有無）	
活動内容	
活動時間（時間／月）	

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

収入の有無	有・ <u>無</u>	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合、有に○)
-------	-------------	---------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1) 企業・団体名		
報酬・給与	万円／年	ロイヤリティ 万円／年
原稿料	万円／年	講演謝礼等 万円／年
その他の贈与・寄附金	万円／年	

B 研究者の家族（生計を一にする配偶者及び一親等の者（両親及び子ども））

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動に相当するもの（診療活動を除く。）

外部活動の有無	有・ <u>無</u>	(該当するものに○)
---------	-------------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企業・団体名	
役割（役職名、代表権の有無）	
活動内容	
活動時間（時間／月）	

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

収入の有無	有・ ☒ 無	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合のみ有に○)
-------	---------------------------------------	----------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1) 企業・団体名			
報酬・給与	万円／年	ロイヤリティ	万円／年
原稿料	万円／年	講演謝礼等	万円／年
その他の贈与・ 寄附金	万円／年		

2. 研究者の産学連携活動（兼業以外）

申請研究に係るもので、研究者又はその所属部局が関与した共同研究、受託研究、コンソーシアム、実施許諾・権利譲渡、技術研修、客員研究員・ポストドクトラルフェローの受入れ、研究助成金・奨学寄付金の受入れ、依頼試験・分析、機器の提供等を含む。

産学連携活動の有無	有・ ☒ 無	(該当するものに○)
活動内容		
相手方企業名		
受入れ金の有無	有・ ☒ 無	(年間の合計受入れ額が同一組織から200万円を超える場合のみ有に○)

※受入れ金がある場合は、次の項目について記載すること。

授受金額	万円/年
------	------

3. 産学連携活動の相手先との関係

ここでいう関係とは、株式（公開・未公開を問わない。）、出資金、ストックオプション、受益権等の保有等をいう。

関係の有無	有・ ☒ 無	(該当するものに○)
相手方企業名		
関係の種類（数量）※		

※ 記載例：公開株（100株：時価430万円相当）、未公開株（発行株総数の8%）等

4. 被験者への説明・同意文書への記載

① 被験者への説明・同意文書	必要（⇒②を選択）・ ☒ 不要（⇒②は選択不要）	(※1) (該当するものに○)
② 利益相反に関する記載の有無	有・無	(※2) (①が「必要」の場合のみ、該当するものに○)
※1 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、インフォームドコンセントの必要性を選択すること。		
※2 利益相反に関する説明・同意文書への記載説明文（案文を含む）があれば、当該文書全体を添付すること。		

5. 既に講じられている利益相反の管理状況（①～④から選択し番号を記載。）

番号	他の管理状況
----	--------

※管理状況①～④の番号の後ろに括弧書きで講じた年度を記載する。記載例：①（R3'）

①当該企業と共同研究契約を締結、研究情報を共有、協力又は研究情報予備技術を提供していることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有し、結果公表に際しては共同研究の事実と当該企業からの研究参加者（企業名、役職、氏名）を明示することとしている。

②当該企業と秘密保持に係る条項を共同研究契約に含めていることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有している。

③当該企業から所外研究員を受け入れていることに関する情報を研究班の中で共有している。

④当該企業から受け入れた所外研究員が研究参加者となる場合は、研究班における報告書作成又は論文掲載に当たり、当該参加者（企業名、役職、氏名）を明示することとしている。

6. その他（1.～4.の記載の補足等）

研究班の中での情報共有については、「研究班の研究期間内に一度でもよいが、新たな分担研究者が参加した場合は、当該研究者にも情報共有すること。」

私の上記研究に係る経済的利益関係に関する状況を、上記のとおり報告します。

報告日：令和 6 年 4 月 3 日

研究者署名：(自署) 西村 順裕

注：1) 報告日以前1年間の活動・報酬について記載すること。

2) 研究実施期間中に経済的利益関係の状態について重要な変化が発生した場合には、その時点より6週間以内に報告書を修正し、提出すること。

受付番号：

受付日： 年 月 日

経済的利益関係自己申告書

国立感染症研究所利益相反管理委員会 宛

研究事業名	新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業		
研究課題名	ポリオ根絶に向けたポリオウイルス・バイオリスク管理の推進を図るための研究		
課題番号	23HA1001		
研究参加者名	吉見 逸郎		
所属研究機関名	国立感染症研究所		
所属部局名	危機管理研究センター		
所属研究機関 所在地/連絡先	〒160-8640 東京都新宿区戸山1-23-1		
	TEL/FAX:03-5285-1111	E-Mail: iyoshimi@niid.go.jp	
上記以外に常勤の所属機関がある場合はその名称			

1. 評価を受ける者の立場

A 研究参加者

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動（所属機関外での兼業等。ただし、診療活動を除く。）

外部活動の有無	有 ・ ○無	(該当するものに○)
---------	--------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企業・団体名	
役割（役職名、代表権の有無）	
活動内容	
活動時間（時間／月）	

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

収入の有無	有 ・ ○無	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合、有に○)
-------	--------	---------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1) 企業・団体名			
報酬・給与		万円／年	ロイヤリティ 万円／年
原稿料		万円／年	講演謝礼等 万円／年
その他の贈与・寄附金		万円／年	

B 研究参加者の家族（生計を一にする配偶者及び一親等の者（両親及び子ども））

※申請研究に関係するものについてもれなく記載すること。複数ある場合は必要に応じて任意の書式を添付すること。

1) 外部活動に相当するもの（診療活動を除く。）

外部活動の有無	有 ・ ○無	(該当するものに○)
---------	--------	------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

企業・団体名	
役割（役職名、代表権の有無）	
活動内容	
活動時間（時間／月）	

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く。複数の場合、列記する。）

収入の有無	有・ ☒ 無	(年間の合計収入が同一組織から100万円を超える場合のみ有に○)
-------	---------------------------------------	----------------------------------

※有の場合は、次の項目について企業・団体ごとに記載すること。

(1)企業・団体名			
報酬・給与	万円／年	ロイヤリティ	万円／年
原稿料	万円／年	講演謝礼等	万円／年
その他の贈与・寄附金	万円／年		

2. 研究者の産学連携活動（兼業以外）

申請研究に係るもので、研究者又はその所属部局が関与した共同研究、受託研究、コンソーシアム、実施・許諾・権利譲渡、技術研修、客員研究員・ポストドクトラルフェローの受入れ、研究助成金・奨学寄付金の受入れ、依頼試験・分析、機器の提供 等を含む。

産学連携活動の有無	有・ ☒ 無	(該当するものに○)
活動内容		
相手方企業名		
受入れ金の有無	有・ ☒ 無	(年間の合計受入れ額が同一組織から200万円を超える場合のみ有に○)

※受入れ金がある場合は、次の項目について記載すること。

授受金額	万円/年
------	------

3. 産学連携活動の相手先との関係

ここでいう関係とは、株式（公開・未公開を問わない。）、出資金、ストックオプション、受益権等の保有等をいう。

関係の有無	有・ ☒ 無	(該当するものに○)
相手方企業名		
関係の種類（数量）※		

※ 記載例：公開株（100株：時価430万円相当）、未公開株（発行株総数の8%）等

4. 被験者への説明・同意文書への記載

① 被験者への説明・同意文書	必要 (⇒②を選択)	不要 (⇒②は選択不要)	(※1)	(該当するものに○)
② 利益相反に関する記載の有無	有	無	(※2)	(①が「必要」の場合のみ、該当するものに○)

※1 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、インフォームドコンセントの必要性を選択すること。

※2 利益相反に関する説明・同意文書への記載説明文(案文を含む)があれば、当該文書全体を添付すること。

※1 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、インフォームドコンセントの必要性を選択すること。

※2 利益相反に関する説明・同意文書への記載説明文（案文を含む）があれば、当該文書全体を添付すること。

5. 既に講じられている利益相反の管理状況（①～④から選択し番号を記載。）

番号	他の管理状況
----	--------

※管理状況①～④の番号の後ろに括弧書きで講じた年度を記載する。記載例：①（R3'）

①当該企業と共同研究契約を締結、研究情報を共有、協力又は研究情報予備技術を提供していることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有し、結果公表に際しては共同研究の事実と当該企業からの研究参加者（企業名、役職、氏名）を明示することとしている。

②当該企業と秘密保持に係る条項を共同研究契約に含めていることについて、その企業名及び研究概要に関する情報を研究班の中で共有している。

③当該企業から所外研究員を受け入れていることに関する情報を研究班の中で共有している。

④当該企業から受け入れた所外研究員が研究参加者となる場合は、研究班における報告書作成又は論文掲載に当たり、当該参加者（企業名、役職、氏名）を明示することとしている。

6. その他（1.～4.の記載の補足等）

研究班の中での情報共有については、「研究班の研究期間内に一度でもよいが、新たな分担研究者が参加した場合は、当該研究者にも情報共有すること。」

私の上記研究に係る経済的利益関係に関する状況を、上記のとおり報告します。

報告日： 令和 6 年 4 月 10 日

研究者署名： (自署) 吉見 直 郎

注： 1) 報告日以前1年間の活動・報酬について記載すること。

2) 研究実施期間中に経済的利益関係の状態について重要な変化が発生した場合には、その時点より6週間以内に報告書を修正し、提出すること。